



- 取材依頼 □ 募集告知
□ 周知依頼 □ その他



「長尾寺境内」が讃岐遍路道に追加指定されます

解禁：6月19日（金）国の文化審議会文化財分科会終了後
【ラジオ・テレビ・インターネット】6月19日（金）17時以降
【新聞】6月20日（土）朝刊以降

四国霊場第87番札所「長尾寺」が、史跡 讃岐遍路道に追加指定される見込です。下記日程で現地公開を行いますので、取材についてよろしくお願ひします。当日、香川県・さぬき市職員等が現地を案内します。（解散は自由）

日 時：令和8年6月17日（水）14：00～16：00（集合14：00）
集合場所：長尾寺駐車場（さぬき市長尾西 653-1）
連絡先：さぬき市生涯学習課（担当：山本）TEL：0879-26-9974

【長尾寺境内の概要】

四国霊場第87番札所寺院。創建は不明ですが、江戸時代中期の『補陀落山長尾寺略縁起』には、天平11年（739）に行基が本尊聖観音菩薩を刻んで開山し、天長2年（825）に藤原冬嗣が再興したと伝えられています。また、仁王門の前に設置されている2基の経幢の紀年銘から（弘安6年（1283）、弘安9年（1286））、創建は少なくとも中世前半に遡ると考えられます。

現境内は1町四方の広がりをもち、仁王門から入り、広い空閑地を経て、正面に本堂、その東に大師堂、西に護摩堂が並び建ち、境内西半には本坊や納経所などの寺務空間や天神社が所在しており、絵図等でみられる江戸時代からの伽藍配置が継承されているとともに、本堂（嘉永7年（1854））、大師堂（大正15年（1926））、護摩堂（明治元年（1868））、仁王門（江戸中期（18世紀初頭））といった江戸時代から近代の建物が現存するなど、江戸時代後期の札所寺院の境内景観が良好に残されています。

（本件に関する問い合わせ先）

さぬき市教育委員会事務局 生涯学習課 担当 山本一伸
TEL (0879) 26-9974 Email syogaigakusyu@city.sanuki.lg.jp